

## 16 放課後児童クラブ夏休み開所支援事業

新規

(事業目的) 女性就業率の上昇等を背景に、放課後児童クラブへの入所ニーズは高まっており、阪神間を中心に待機児童が発生している。特に夏休み等の長期休暇期間の入所希望が多く、待機児童発生の原因となっている。このため、夏休みに特化した放課後児童クラブを開設する場合の開設・運営費を支援し、放課後児童クラブにおける待機児童の解消を図る。

イン  
プット

(事業費) 9,752千円

アクティ  
ビティ

国の放課後居場所緊急対策事業を活用し、運営費及び環境整備のための設備費等を補助。また、待機児童数が10人以上見込まれる市町において、専門スタッフとして放課後児童支援員等を2名以上配置する等一定の基準を満たす場合は、県単独で上乗せして補助を実施。

アウト  
プット

①放課後児童クラブ夏休み開所支援事業実施箇所数

アウト  
カム

①放課後児童クラブの待機児童数  
②本事業による待機児童の減少数